

移行期間 ; ~7月31日

TM

完全移行日;8月1日

硬膜外チューブ挿入、腰椎麻酔、中心静脈カテーテル挿入時等の 皮膚消毒は1%クロルヘキシジンエタノールに変更します！

CDCの「血管内カテーテル由来感染予防」のガイドラインでは、0.5%以上のクロルヘキシジンアルコール製剤が推奨されています。クロルヘキシジンアルコールは、アルコールによる消毒が即効性であることと、クロルヘキシジンが効果の残存に優れていることから、カテーテル関連の感染を減らすことが期待されています。また実際に有効性も報告されています。

当院は、現在、CVC挿入時等は0.5%クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール(マスキンRエタノール)液を使用していますが、サーベイランスでは一定数のカテーテル関連感染が発生しています。

1%クロルヘキシジングルコン酸塩エタノールは、クロルヘキシジンの濃度が2倍となり、感染予防効果がより期待されることから、7月より1%クロルヘキシジンへ変更しますので、関係職員は周知徹底して下さい。



変更

発注は、7月1日から可能です。
当面は、消毒請求表の空欄に、「1%クロルヘキシジンエタノール」と記載して下さい。



「マスキンRエタノール」回収について

各部署にあるマスキンR(0.5%クロルヘキシジンエタノール)の在庫を回収します。

- ① 未開封;ただちに薬剤部へ返却する。
- ② 開封済み;7月中に使い切り、7月23日時点でまだ開封済みの在庫がある場合は、感染対策リンクスタッフ全てを回収し、23日のリンクスタッフ会議に持参する。

綿棒は？



クロルヘキシジンアルコールの綿棒製品については、当院で使用できる商品が見あたらないため、当面現行のアプリスワブ(ポピヨドン 10%)綿棒を使用してください！